

# 令和7年度(2025年度)大阪府民スポーツ大会 (兼)第79回国民スポーツ大会卓球競技(成年の部)大阪府予選会 実施要項

主 催 大阪府教育委員会  
公益財団法人大阪府スポーツ協会  
主 管 N P O 法 人 大 阪 卓 球 協 会

- 1) 日 時 令和7年(2025年)6月14日(土)午前9時30分(開場:午前9時00分)
- 2) 会 場 東和薬品R A C T A B ドーム(大阪府立門真スポーツセンター)サブアリーナ (TEL072-881-3715)  
(OsakaMetro 鶴見緑地線「門真南駅」下車すぐ)
- 3) 種 目 ①成年男子 ②成年女子
- 4) 参加資格 (1)参加者は、日本国籍を有する者で、令和7年(2025年)4月30日以前から引き続き大阪府に居住又は、勤務している者で、平成19年(2007年)4月1日以前に生まれた者。  
(2)成年種別に出場する選手は、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。  
ア.居住地を示す現住所(現住所とは、住民登録がなされ、日常生活をしている所を指す。)  
イ.勤務地  
ウ.ふるさと(※国民スポーツ大会ふるさと選手制度)  
『ふるさと』とは、卒業小学校・中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。  
但し、大学生の場合にあっては、居住地を示す現住所又はふるさとのいずれかを選ぶことができる。  
**※国民スポーツ大会ふるさと選手制度**  
①ふるさと選手制度を活用し、参加を希望する選手は、あらかじめ所定の方法により「ふるさと登録」をしなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。  
②ふるさと選手制度の活用は、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。  
(3)上記のいずれも、都道府県予選会の参加は、1人一か所、1種目とする。  
(4)次の各号に掲げる者については、日本国籍を有する者であることとするが、選手及び監督のうち、次のものについては、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。  
ア)「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」(日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法)に定める「特別永住者」を含む。  
イ)少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者  
a 「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、「8 参加申込方法」で定めた参加申込締切時に1年以上在籍していること。  
b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」又は「家族滞在」(中学3年生)に該当していること。  
ウ)成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者  
a 少年種別年齢域にあった時点において前号(イ)に該当していた者であること。  
b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。  
[注]上記(ウ)bについて、大学及び専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う
- (5)選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。  
(6)選手及び監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。  
(7)選手及び監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

(8) 第78回大会又は特別国体(ブロック大会及び都道府県大会を含む)において選手及び監督の資格で参加した者は、次の場合を除き、第78回大会又は特別国体と異なる都道府県から参加することはできない。

ア) 令和6年度(2024年度)に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者。

イ) 結婚及び離婚に係る者。

ウ) ふるさと選手制度を活用する者。(成年種別):「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。

5) 代表数 成年男子・成年女子 各3名。うち予選会での代表決定者は原則2名とする。

6) 試合方法 トーナメント法又は、リーグ戦により代表を決定する。なお、この予選会の成績により第1・2位の者を代表とし、残り1名は大阪卓球協会から推薦するものとする。但し、予選会参加申込選手のうち、予選会に参加したとみなされる選手(全国大会出場、学生リーグ出場、海外遠征、ナショナルチーム強化合宿参加等により予選会に出場できない場合)や、後述する「第79回国民スポーツ大会予選会免除大会」に該当する選手が、大阪府代表として出場することを表明した場合、予選会は、1位のみ代表とし、2名を協会推薦することがある。

7) 使用ルール 現行の日本卓球ルールによる。ただし、タイムアウト制は適用しない。

8) 使用球 公益財団法人日本卓球協会使用公認球40mmプラスチック(ホワイト)球とする。

9) 参加料 1名 1,500円(傷害保険料を含む)

10) 申込方法 別紙申込用紙に記入の上、下記に郵送し、参加料を郵便局から送金(手数料・申込人負担)下さい。なお、通信欄には、申込責任者氏名・連絡先TEL・大会名・チーム名を必ずご記入下さい。

☆申込書送付先 〒556-0011大阪市浪速区難波中3-4-36

エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)

NPO法人 大阪卓球協会 宛

※FAX(06-6636-0802)送信の場合、必ず確認の電話を入れてください。

☆参加料送金先(郵便振込)口座番号【00990-8-84619】

加入者名【NPO法人 大阪卓球協会】

11) 申込締切 令和7年(2025年)5月30日(金)まで。(必着とします。)

12) その他 ・代表選手3名とともに、補欠選手1名を当協会推薦により決定する。

補欠選手は、代表選手が出場出来ない際には、近畿ブロック大会及び国スポ本大会において、代わって出場するため、平時より試合の準備をし、当日は、必ず会場に待機するものとする。

・出場選手は、必ず、ゼッケンを着用の事。

・本予選会の一般男女各4名(ベスト4)を、令和8年(2026年)2月13日(金)～15日(日)開催予定の「第65回大阪国際招待選手権大会」の一般男女シングルスの大阪府代表として招待する。(ただし、日本卓球協会加盟登録員に限る。)

・「わたSHIGA輝く国スポ2025卓球競技」は、令和7年(2025年)9月28日(日)～10月2日(木)に、滋賀県野洲市「野洲市総合体育館」開催される予定。

・近畿ブロック大会は、成年男子・少年男子・少年女子の各種目を、令和7年(2025年)8月16日(土)～17日(日)に、奈良県五條市「五條市上野公園総合体育館(シダーアリーナ)」で、開催の予定。

#### ※トップアスリーの大会参加資格の特例措置について

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリーの国民スポーツ大会参加資格の特例処置」を定める。

#### ※第79回国民スポーツ大会予選会免除対象大会について

公益財団法人日本スポーツ協会と公益財団法人日本卓球協会が認めた下記の大会を予選免除大会とする。(日本スポーツ協会の4月承認予定による)

- ・オリンピック競技大会(パリ)
- ・FISUワールドユニバーシティゲームズ(2025)
- ・世界卓球選手権(2025)
- ・世界ユース卓球選手権大会(2025)
- ・アジア卓球選手権大会(2025)
- ・アジアユース選手権大会(2025)
- ・日・韓・中ジュニア交流競技会(第33回)

令和7年度(2025年度)大阪府民スポーツ大会  
(兼)第79回国民スポーツ大会卓球競技(成年の部)大阪府予選会  
参加申込書

チームコード:2700( ) チーム名 :

チーム所在地 : 〒 -  
(連絡先住所)

TEL : \_\_\_\_\_

携帯TEL : \_\_\_\_\_ 申込責任者氏名 :

※居住地を示す現住所とは、住民登録がなされ日常生活をしているところをさします。  
大学生で「ふるさと選手制度」を利用する選手は、必ず卒業小学校・中学校または、高等学校名を記入すること。

■参加資格区分 (ア)居住地を表す現住所 (イ)勤務地 (ウ)ふるさと制度【①(第77回予選会参加地) ②(特別国体予選会参加地)】

種目	氏名 (会員ID(必須)5から始まる9桁)	生年月日	年齢	参加 資格 区分	(居住地または勤務先・ふるさと<卒業小・中・高校名>) 現住所
	( )				( )
	( )				( )
	( )				( )
	( )				( )
	( )				( )
	( )				( )
	( )				( )
	( )				( )
	( )				( )
	( )				( )

令和7年(2025年) 月 日

上記の通り参加金

円を郵便振込して申し込みます。